

令和5年度 七日市公民館（七日市黒川地域づくりセンター）

事業報告

1 運営方針

(1) 基本方針

地域のだれもが気軽に利用し、学習できる生涯学習活動の拠点として、地域住民の学習要望を十分に考慮した事業を計画し、地域に根ざした活動を実施します。

(2) 重点施策

- ①幅広い地域の方々の利用促進を図る教室運営
- ②主体的な生涯学習活動への支援・協力の態勢づくり
- ③地域の各種団体・機関との連携を深めた地域づくり・まちづくり活動の推進

2 今年度の事業計画

対象	事業名	講座名	実施月	延人数	回数	主催 共催
小学生	おもしろ科学教室	・エアーホバー作 って飛ばそう ・オリジナルバス ボールを作ろう	6月・12月	24人	2回	主催
成人	文化・芸能講座	こころの歌・ふる さとの歌を訪ねて	6月～ 12月	308人	18回	主催
		(伝定家本)伊勢 物語を読む	6月～ 10月	97人	12回	主催
		紫式部と源氏物語	1月	24人	3回	主催
		徳川家康略伝・所 伝	2月・3月	59人	2回	主催
	ものづくり学習	ボタニーペインテ ィング	8月	374人	2回	主催
		健康マージャン 教室	5月～ 3月	374人	25回	主催
		ウクレレ教室	6月～ 10月	178人	10回	主催
高齢者	高齢者学級 (文化・健康)	七黒元気塾 (高齢者教室)	9月～ 12月	30人	3回	主催
	高齢者学級 (文化・健康)	目指せ!美マ女シ リーズ	10月～ 3月	24人	6回	主催
	高齢者見守り事業	高齢者見守り(救急救 命)講習会	1月	28人	1回	共催

	福祉事業	一人暮らしの方等 慰問	12月	182人	1回	共催
--	------	----------------	-----	------	----	----

3 今年度の主な事業

(1) 事業名・講座名

【目指せ！美マ女シリーズ】

① ねらい

仕事帰りに気軽に受講でき、働き盛りの年齢の集客が見込めた。体幹を鍛え心身ともに柔軟性を養う。講師の語り口調が昼間、仕事している忙しさを吹き飛ばすかのように体がふっと軽くなり、冬でも体がポカポカしてよい汗と共に一日の疲れを癒して帰宅する。

② 事業内容

前6回のストレッチ、柔軟体操、布、ボールなど身近にある材料を使用し、回数ごとにテーマを設け、全体をとおして足の先から頭の先までほぐす。最後はトータル美マ女になりきり講座を終える。

(2) 事業の評価・反省

- ・地元にて活躍する講師を招いた講座は大変人気を博し、今後についても引き続き事業展開していきたいと思えます。
- ・感染症の影響は最小限に抑えるべく、流行時季にかかわらず、窓や扉はなるべく解放した状態で体操をするよう徹底しております。汗をかく運動であってもウイルス対策を意識し、教室を実施してまいりたいと考えています。



4 今年度のまとめ（反省と評価）

評価	評価理由、主な取組み、頑張ったところ、残った課題等
4	前年度の反省を踏まえ、若年層でも参加しやすい事業の企画に取り組んだが、冬季の感染症の流行もあり、児童の参加について思うように地元からは集客を引き出せなかった経緯がある。市内から広く募集を呼びかけ、定員数に至った。利用団体や地域づくり団体の活動支援のため、これら団体の取組、発表事例について、地域づくりセンター便り紙面において掲載し、好評を得ている。

◎評価の基準：5＝大変よくできた。4＝よくできた。3＝おおむねできた。

2＝あまりできなかった。1＝できなかった。